

衆議院議員選挙の結果に対するコメント

神戸商工会議所
会頭 川崎 博也

今回の衆議院議員選挙で、自民党が単独過半数を大きく上回る議席を確保したことは、政治の安定と政策の継続性につながるものと受け止めている。同時に、高市総理の今後の政権運営に対する強い期待の表れといえよう。

一方で、選挙戦を通じて、わが国の中長期的な課題を踏まえた政策論争が十分に深まったとは言いがたい。政治に対する国民の多様な意見を踏まえ、今後の政権運営には、より丁寧な対応と説明責任を求めたい。

とりわけ、多くの政党が主張した消費税減税については、慎重な検討が必要であり、財源の問題や中長期的な社会保障のあり方も含めた、責任ある政策議論を望む。

足元では、円安を背景とした物価高や深刻な人手不足により、中小企業の経営環境は厳しさを増している。その経営の下支えを図るとともに、「強い経済」の実現に向けた成長投資・危機管理投資を戦略的かつ具体的に実行することを期待する。

令和八年二月九日